

令和7年11月27日(木)



稚内海上保安部

う～みんな

ザ・もっともきた



最北ねっと 206号

海の「事件・事故」は

118番

海上保安庁 緊急通報用
電話番号です。

「もやい銃」というものをご存知でしょうか？

突然ですが、皆さんは「もやい銃」というものをご存知でしょうか？

もやい銃というのは、機関（エンジン）故障等により沖合で漂流等をしてしまった遠くの船舶を救助する際、えい航（船が船を引っ張る事です）するための救助用ロープを届けるために漂流船に向かって打つ発射装置の事で「策発射銃」等とも呼ばれます。

もやい銃は、その種類にもよりますが約150メートル先、大型のもやい銃では230メートル以上先の船舶に、発射体と呼ばれる筒状の物体を火薬の推力で届けることができます。

ただ、もやい銃は火薬を用いる事から一歩間違えると大けがになり兼ねなく、また、その時の風向きや強さ、目標とする船舶の大きさや形状により発射体を打つ角度やタイミングが異なり、更には海上保安庁の場合は巡視船という揺れる船舶の上から打つ事が殆どですので、その取扱い・発射には熟練した技術が必要となります。

そのため、海上保安庁では日々訓練を重ねており、写真は巡視船さろべつでの中距離もやい銃発射の訓練風景となりますが、海上保安官は実際にもやい銃を使うような船舶事故等が起きない事を祈りつつ常に救難技術の維持向上に努めております。



稚内市地域交流センター（キタカラ）にて灯台パネル展開催

稚内海上保安部では、10月27日から11月7日までの間、地域の皆様や旅行者の皆様に灯台について身近に感じて頂くため、稚内市地域交流センター（キタカラ）にて「灯台パネル展」を開催しました。

これは、11月1日の「灯台記念日」を記念して行ったもので、わが国最初の西洋式灯台である「観音埼灯台（神奈川県横須賀市）」が明治元年（1868年）11月1日に起工されたことに由来します。

さて、「灯台パネル展」では日本各地の著名な灯台のパネルを展示した他に、灯台パネル展会場と同じキタカラ内にある稚内市観光案内所に展示されている、稚内灯台を擬人化したキャラクターの等身大パネルの展示も行いました。

キタカラを訪れた多くの方々に灯台パネル展をご覧いただき、少しでも灯台を身近に感じていただけたかと思います。

最後に、等身大パネル借用依頼にご快諾頂いた稚内市観光交流課及び稚内市観光案内所の皆様に感謝いたします。



【海の安全情報】

提供している情報

- ・気象現況
- ・気象警報・注意報等
- ・緊急情報
- ・海上安全情報
- ・ライブカメラ



海上保安庁
海の安全情報

スマホサイトは

こちら



愛します・守ります・最北の海

稚内海上保安部



〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください！！

